

第5回日本臨床薬理学会

臨床研究・臨床薬理セミナー



JSCPT
日本臨床薬理学会

COVID-19時代の 臨床試験

新型コロナウイルス(COVID-19)感染症は個人のみならず、地域、国、さらに経済に大きな影響を及ぼしています。そのなかで安全で効果的な治療法を科学的に探索、検証することが求められています。このセミナーでは、このCOVID-19感染症に対する治療薬をどのように考え、実施可能な臨床研究を組み立てていくか、臨床薬理学の視点からみなさんと一緒に考えてみたいと思います。

臨床研究レクチャー

臨床薬理と臨床研究 志賀 剛 東京慈恵会医科大学

適応外使用と臨床研究 真田昌爾 大阪市立大学

有効な試験デザインとは 植田真一郎 琉球大学

臨床試験におけるデータ管理の重要性 花岡英紀 千葉大学

臨床研究ワークショップ

- ① COVID-19感染症に対する治療薬とresearch question
- ② 対象患者とoutcome、適切な試験デザインは？
- ③ 試験スケジュールと測定項目はどう設定する？

日時 2021年4月25日 日 10:00~16:00

開催方法 **Web開催** (Web会議ツールを使用)

募集人数 **60名** (事前参加申し込み制) 参加募集締め切り
対象者：これから臨床研究に取り組む医師、医療従事者 **4月16日** 金

参加費 **会員** 1,000円 **非会員** 3,000円 (大学関係・医療従事者)
一般 6,000円

主催 日本臨床薬理学会

申し込み先

日本臨床薬理学会事務局

TEL 0120-664-060 (月~金 9時30分~17時30分)

FAX 06-4800-4070

E-Mail clinphar@jade.dti.ne.jp

お申込み方法は学会HPをご確認ください。

URL : <https://www.jscpt.jp/>